

からふる



令和7年11月 秋号
発行：千歳市教育委員会

「からふる」は、千歳市の特色ある教育や学校の取組を広く紹介するために、年4回発行する季刊紙です。子どもたちや学校にはそれぞれの特徴があります。その個性がさらに色鮮やかに輝いてほしいという願いを込めて「からふる」と名づけました。

令和7年度「全国学力・学習状況調査」結果

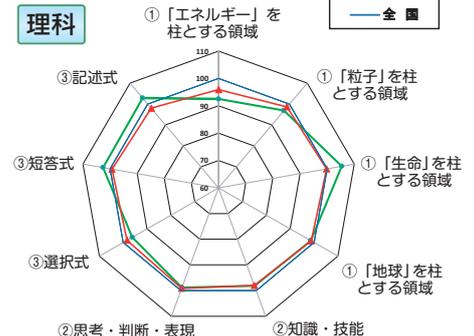
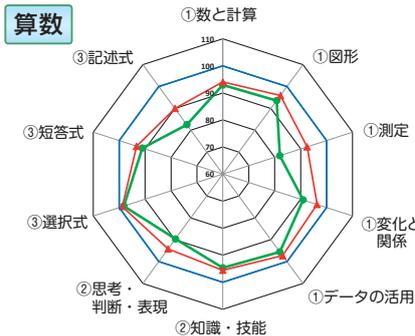
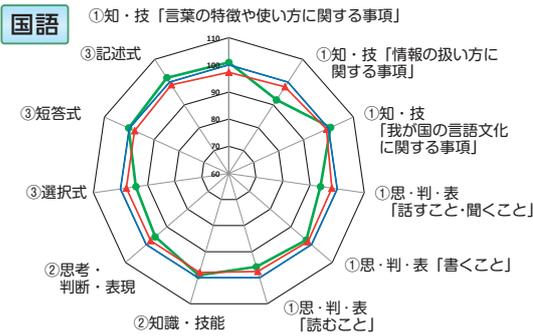
【小学校】 教科全体

理科において前回より全国との差が小さくなりました。

国語については、全国を2.0ポイント下回り、全国と比較して前回の「同様」から「ほぼ同様（下位）」の段階となりました。算数については、全国を4.2ポイント下回り、全国と比較して前回の「ほぼ同様（下位）」から「やや低い」の段階となりました。理科については、全国を0.8ポイント下回り、全国と比較して前回の「ほぼ同様（下位）」から「同様」の段階となりました。

平均正答数と平均正答率	国語（全14問）	算数（全16問）	理科（全17問）
千歳市	9.1問 <64.8%>	8.6問 <53.8%>	9.6問 <56.3%>
北海道	9.2問 <65.4%>	8.8問 <55.2%>	9.6問 <56.3%>
全国	9.4問 <66.8%>	9.3問 <58.0%>	9.7問 <57.1%>

○調査対象… 小学校17校 第6学年 795名 (北進小学校を除く)



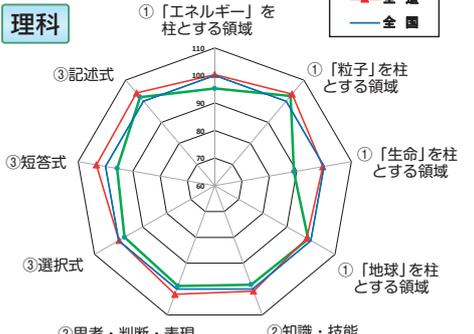
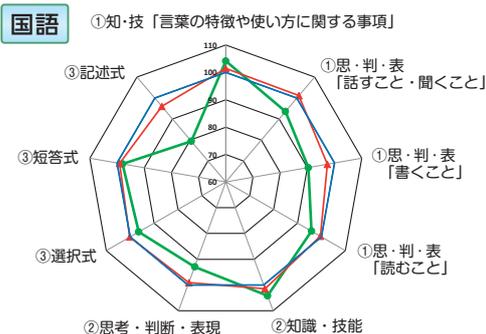
【中学校】 教科全体

国語において前年度と同様の状況にとどまったものの、知識・技能「言葉の特徴や使い方に関する事項」が全国を上回りました。

国語については、全国を3.1ポイント下回り、全国と比較し前回同様の「やや低い」の段階となりました。数学については、全国を7.1ポイント下回り、全国と比較し「ほぼ同様（下位）」から「相当低い」の段階となりました。IRTスコアで示されている理科については、全国を下回りました。

平均正答数と平均正答率	国語（全14問）	数学（全15問）	理科（6問）※公開問題のみ
千歳市	7.2問 <51.2%>	6.2問 <41.2%>	2.8問 <49.3%>
北海道	7.6問 <54.0%>	7.0問 <46.7%>	3.0問 <50.7%>
全国	7.6問 <54.3%>	7.2問 <48.3%>	2.9問 <50.0%>

○調査対象… 中学校8校 第3学年 742名 (北進中学校を除く)



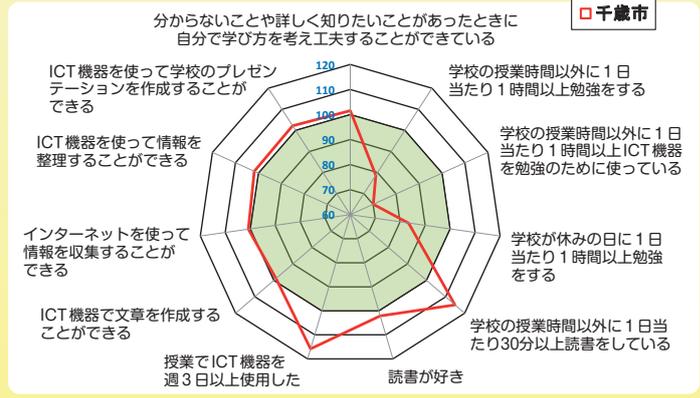
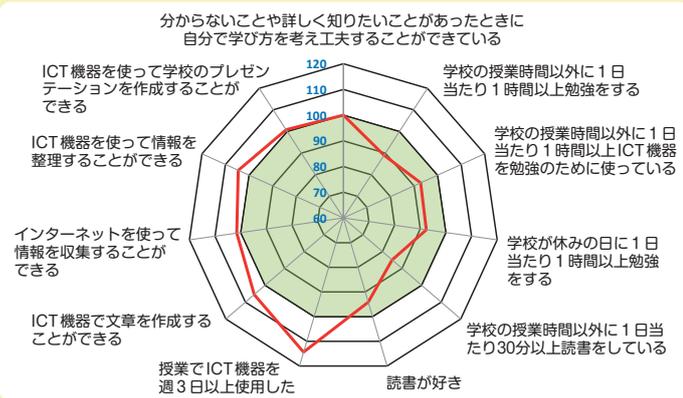
小学校

学習習慣・学習環境

中学校

ICTを活用した授業が定着しています。

□全国
□千歳市



小・中学校ともに、「授業でICT機器を週3日以上使用した」と回答した児童生徒が全国を上回る傾向が続いています。各学校では、読解力・記述力の向上を目指して、1人1台配付されたタブレットを効果的に活用して、「探究型・対話型」授業と「習得型・反復型」授業に取り組んでいます。

学校の授業時間以外に「1時間以上勉強する」と回答した児童生徒の割合が、前回は下回りました。各学校では、千歳市PTA連合会家庭生活宣言の「学年×10分+10分」が定着するように取り組んでいます。

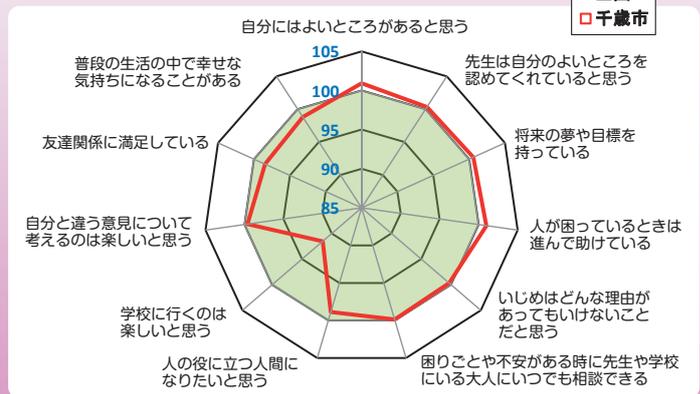
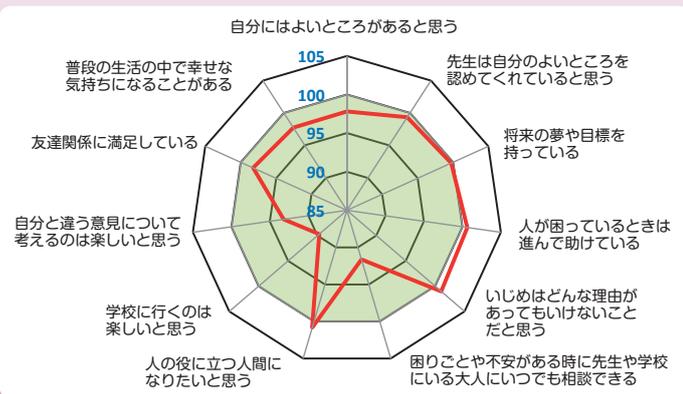
小学校

挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感、幸福感等

中学校

自己有用感を高める学びを進めています。

□全国
□千歳市



小学校では、11項目中8項目が「標準的」なレベルにあります。「困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」「学校に行くのは楽しいと思」「自分と違う意見について考えるのは楽しいと思」の3項目は前回より低下傾向にあり、全国平均より「やや低い」状況にあります。

中学校では、11項目中10項目が「標準的」なレベルにあります。「学校に行くのは楽しいと思」の1項目は前回とほぼ同様の傾向で、全国平均より「やや低い」状況にあります。

校内教育支援センターに支援員を配置しました

各小中学校では、さまざまな理由により教室への入りづらさを感じている子どもたちが、校内で学習できる場として、「校内教育支援センター」を設置しています。

「校内教育支援センター」は、空き教室などを活用し、これまでは授業のない先生が交代で学習支援をしていましたが、よりきめ細やかな対応を図るため、中学校6校（千歳中、青葉中、富丘中、北斗中、向陽中、勇舞中）に4月から専属の支援員を配置しました。

また、千歳市では、このほかにも学校適応指導教室「おあしす」を運営しており、引き続き子どもたちが安心して学ぶことのできる場の整備に努めていきます。

各校の校内教育支援センター



学校の特色ある取組を紹介します！

北栄小学校 地域とともに歩む北栄小

北栄小学校は、PTAや地域の皆様にご協力いただきながら、教育活動を進めています。図書ボランティア「はっぴいぶっく」の皆様には、月に1～2回、朝の読み聞かせを実施していただいております。毎週、児童もたいへん楽しみにしています。また、PTA活動も先日、地域学校協働活動リーダーさんを中心に、地域の方とともに栽培している学校園「ふれあい農園」の収穫祭を行ったほか、10月25日（土）にはPTAバザーを行い、多くの方々にご参加いただきました。その他にも、登校時の見守り隊や下校時における育成指導の皆様など、多くの方にご支援いただきながら、子どもたちは安心安全に日々学び成長しています。

ご支援・ご協力をいただいている皆様は大変感謝しています。



千歳第二小学校

土曜授業&学校公開日～地域みなさんに支えられ～

千歳第二小学校では、10月25日（土）に土曜授業を行いました。この日は学校公開日も兼ねており、地域の方々にも子どもたちの様子を見ていただく機会になりました。

4年生以上はクラブ活動の報告会を行いました。本校では地域学校協働活動事業を活用させていただき、全12クラブすべてにおいて地域の方による外部講師をお招きし、7回の活動を行いました。これまでの活動の成果を発表することで、互いの活動を楽しみながら知ることができました。来年度から参加する3年生は、目を輝かせて発表を見ていました。

1・2年生は、人権教室やPTAボランティアによる読み聞かせを通じて地域の方々から学びました。読み聞かせでは、みなさんの支えで多くのブースを設置することができました。

地域の方の得意分野を提供していただくことで、子どもたちの学びが広がっていることに感謝しています。



千歳中学校

学びの保障～校内教育支援センター(ステップルーム)

千歳中学校では、さまざまな理由で学校に登校することが難しい生徒を対象に、生徒に合わせた『居場所』を作るサポートをする取組を行っています。前年度、千歳市教育委員会の校内教育支援センター実証事業を受けてから、曜日や時間に大きく縛られることなく、自分の歩幅で登校できる学びの保障の場である校内教育支援センター（ステップルーム）の取組は2年目に入ります。ステップルームは、毎日開設し、教育相談コーディネーター・特別支援教育支援員を中心に授業や生徒の学習を支援しています。このステップルームの活用によって、不登校生徒の学びの保障はもとより、ステップルーム利用生徒・保護者とのつながりが強化できるよう更なる取組を進めていきます。



小中学校にたくさんの寄贈をいただきました！

- ①株式会社戸田運輸様からは、小中学校8校（北進小中、駒里小中、信濃小、祝梅小、向陽台小、泉沢小、青葉中、向陽台中）に楽器を寄贈いただきました。
- ②千歳中央ライオンズクラブ様からは、中学校5校（千歳中、青葉中、富丘中、北斗中、勇舞中）にサッカー部用品を寄贈いただきました。
- ③デンソー北海道様から、小中学校4校（日の出小、信濃小、高台小、勇舞中）に図書館用図書を寄贈いただきました。
- ④千歳市管工事業協同組合様からは、創立50周年を記念し、奨学基金に金50万円を寄贈いただきました。
- ⑤千歳ゴルフ協会様からは、奨学基金に金6万円を寄贈いただきました。



さいきんのわだい

「令和7年度なかよしさわやかDAY・いじめシンポジウム」のお知らせです！

いじめ問題などをみんなで考えるために、「なかよしさわやかDAY・いじめシンポジウム」を開催します。今回はインターネット上での開催とし、基調講演は「子どもとメディア信州」理事長の松島 恒志さんに、**スマホ・ネットとの上手なつきあい方**をテーマにご講演いただきます。

YouTubeで11月29日（土）から1月28日（水）まで視聴することができます。視聴方法は学校を通して児童生徒に案内チラシを配布していますので、是非ご家族みなさんでご覧ください。



親子ふれあい講座「大人も子どもも夢を叶えるチカラを手に入れよう」

2刀流で大活躍のあのメジャーリーガーも実践した「原田メソッド」のマンダラチャートを使って、夢を叶える方法をお伝えします！対象：市内の小学4年生～高校3年生とその保護者（高校生のみも可）

日時：令和7年12月20日（土）10時～12時 会場：北ガス文化ホール4階大会議室

講師：原田メソッド認定講師 岸 春江 氏 詳細・問合せ：二次元コードから（生涯学習課 TEL:24-0848）



スキー・スケート授業をお手伝いいただけるボランティアの方々を募集しています！

今年度も1月中旬からスキー・スケート授業が始まります。

千歳市地域学校協働本部では、各校のスキー・スケート授業を支援いただけるボランティアを募集しています。興味のある方は、千歳市地域学校協働本部（生涯学習課 TEL:24-3153）までご連絡ください。

詳細については、千歳市HPをご覧ください（千歳市公式HPにて「地域学校協働活動」と検索してください。）

子どもたちが楽しく授業に取り組むとともに、丁寧な指導が行えるようご支援をよろしくお願いいたします。



学校給食センター 活動日誌⑥

令和7年度の学校給食用食材購入費について

今年度の学校給食用食材購入費について、米をはじめとした食材価格の高騰により、当初に想定していた予算では不足することから、給食の質や必要な栄養量等を確保するため、**予算を増額（30,210千円増）**して対応します。

なお、増額分については国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」の活用や市の負担により、保護者負担額は変わりません。

区分	一食あたりの食材費		一食あたりの保護者負担額
	当初予算	補正後予算	
小学生	1年生～3年生	301円 324円 (+23円)	279円
	4年生～6年生	325円 350円 (+25円)	301円
中学生	372円	399円 (+27円)	343円

空港開港100年記念メニュー

来年の2026年に千歳は空港開港100年の節目を迎えます。

10月21・22日に**空港開港100年**を記念して当時の千歳村の人々が、新聞社の皆さんを地元食材でおもてなししたメニュー（サケの三平汁、ぱれいしょ、ヤマブドウ）をもとに給食を提供しました！

給食を通して子どもたちに空港の歴史を知ってもらえる良い機会となりました。



駒里小中学校 ～私たちの単P活動～

駒里小中学校は、小学校と中学校の併置校で、全校児童生徒25名（P数21戸）の小規模校ですが、保護者や地域の皆様が、学校活動にとっても協力的で、和やかな雰囲気のある学校です。本校PTAは、多忙な保護者の皆様と教職員の負担を減らすため、活動を「花壇整備」と「学年レク」のみに絞り、**シンプルな運営**を行っています。特に、「花壇整備」に力を入れ、毎年、「花いっぱいコンクール」で**優秀賞を目指しています**。年数回の作業日には、誰もが参加しやすいよう、作業時間を短く設定しています。この活動を通し、保護者・教職員・子どもたちが共に汗を流す貴重な交流の場が生まれています。皆が力を合わせ美しい花々を植えることで、児童生徒が四季の移ろいを肌で感じ、**心を育む環境**を提供しています。



編集・発行 千歳市教育委員会（千歳市役所第2庁舎2階 教育部 企画総務課）

■住所：〒066-8686 千歳市東雲町2丁目34番地

■電話：0123-24-0819（直通）

■FAX：0123-27-3743

■E-mail：kyoikukikaku@city.chitose.lg.jp

■URL：https://www.city.chitose.lg.jp/